

## 特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (NPO-IRI) 平成 25 年 6 月 通常総会 議案等

### 通常総会 など スケジュール

全員要予約：[iri@a-iri.org](mailto:iri@a-iri.org) へ。会員以外の方も、議決権はありませんが、ご参加頂けます。

- 【日】 2013 年 6 月 1 日 (土) 於 IRI 本部 会議室  
9:50 お迎え JR 稲毛駅 東口ロータリ手前に 青色ホンダ背高車で 山本 090-9232-9542。  
総武線快速 9:10 東京駅発に乗れば間に合います。  
10:00~10:30 IRI 本屋内 実験室見学  
10:20 お迎え JR 稲毛駅 場所・車・人 9:50 に同じ。総武線快速 9:50 東京駅発に乗れば間に合う。  
10:30~14:50 「幸福社会研究所」創立 1 周年記念討論会 (軽昼食付)  
15:00 記念写真撮影  
15:00~17:30 IRI 総会・理事集会 議案下記  
17:45~19:45 懇親会 JR 稲毛駅 近く 会員以外も任意参加可、要事前予約  
於 居酒屋「ありがとう」043-255-1194 千葉市稲毛区小仲台 2-8-21 1 階  
JR 稲毛駅 東口 線路と直角に、みずほ銀行の右手を進み、左に本屋「多田屋」  
右手に「桑田不動産」の間を直進し、3 軒目ほどの右手の赤提灯。  
(要事前予約 [iri@a-iri.org](mailto:iri@a-iri.org) 懇親会のみ要会費 (当日徴集):  
飲まない方 3,000 円、少し飲む方 4,000 円、一人前飲む方 5,000 円)

IRI 理事長 山本幹男 [nsnpoiri@gmail.com](mailto:nsnpoiri@gmail.com) 090-9232-9542 FAX 043-255-9143

予約・問合わせ先: 事務局 [iri@a-iri.org](mailto:iri@a-iri.org) 高木治 事務局長 [takagi@a-iri.org](mailto:takagi@a-iri.org)  
電話 043-255-5481 FAX 043-255-5482

出欠、書面表決、委任状提出先: IRI [iri@a-iri.org](mailto:iri@a-iri.org)  
電話 043-255-5481 FAX 043-255-5482

#### < IRI 本部所在地 >

〒263-0051 千葉市稲毛区園生町 1108-2 ユウキビル 4 階 40A IRI

電話: 043-255-5481 FAX: 043-255-5482

地図ご参照: <http://www.a-iri.org/iri-jp/irimap.pdf>

(1 階がコンビニ・スリーエフの白い小規模 5 階建て、ビルの手前を左折し 右に入口)

JR 総武線快速 稲毛駅 東口徒歩 15 分。東口からのバスで「ファミリーハイツ行き」もしくは「草野車庫行き」バス停 園生団地入口前 直前。

## 総 会 議 案

### 1. 審議事項

1.1 平成 24 年度 事業報告 (案) <資料① p.2>

1.2 平成 24 年度 決算報告 (案) <資料② p.6>

(1) 活動計算書 (2) 貸借対照表 (3) 財産目録

1.3 平成 24 年度 監査報告 (案) <資料③ p.9> <監査報告書 p.20>

1.4 平成 25 年度 事業計画 (案) 「いやしのビル」計画、など <資料④ p.9、⑨組織表・組織図 p.18>

1.5 平成 25 年度 予算計画 (案) <資料⑤ p.14>

(解説) 予期せぬ大きな委託などが入り、予算額をオーバーして使用するためには、総会を再度開き承認を得なくてはならないので、決してオーバーしない金額を入れてある。  
(通常での実施は、「実施指針」に沿う。)

参考資料: 平成 25 年度 活動予算書 「実施指針」 <資料⑥ p.15>

1.6 定款の改正(案) 改正: 第 4 条 活動の種類に「科学技術の振興を図る活動」を追加 <資料⑦ p.16>

1.7 平成 25 年度 役員選出 (案) <資料⑧ 「役員名簿」 p.17>

### 2. 討議事項

2.1 今後の発展方向など

2.2 その他 「放射線研究所」(仮称) 創りなど

1.1 平成 24 年度 事業報告 (案) <総会 審議事項①>

(法第 10 条第 1 項関係様式)

## 平成 24 年度 事業報告書

平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

### 1 事業実施の報告

- (1) 科学技術、文化、教育事業として、生体計測、統合医療・代替医療、人間の潜在能力に関する研究、理念政策に関する研究と成果の普及を行った。
- (2) 保健、医療、福祉事業として、健康づくり医療画像診断支援、統合医療・看護・介護・福祉に関する協力とその教育・普及等を行った。
- (3) 国内・国際交流事業として、国内外の一般人、学術研究者を対象とした、生命情報科学シンポジウム、国際会議準備、関連出版支援等を行った。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
科学技術、文化、教育事業	生体計測、統合代替医療、人間の潜在能力、理念政策に関する研究、と成果の普及、等	通年	千葉、東京、全国の研究機関、等	70	国内外一般人多数	14,088
保健、医療、福祉事業	健康づくり(長谷)、医用画像診断支援、等(弘前) 統合医療・看護・介護・福祉とその研究・教育・普及	通年	長野、弘前、千葉、等	60	国内外一般人多数	15,876
国内・国際交流事業	国内外の一般人、学術研究者を対象とした生命情報科学シンポジウム開催、関連出版等支援、国際会議支援、等	通年	東京、神奈川	50	国内外研究者、一般人多数	4,093

平成 24 年度 事業報告

平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

## 本部 ならびに 情報・研究センター 報告

### 本部 (在 千葉市稲毛区園生町)

事業計画の推進 添付の当法人の事業計画を統括し、推進した。  
本拠ビル計画 「(仮称)いやしのビル」構想を推進し、次年度により具体化する下地を築いた。  
実施は、当年度には良い物件が入手できなかったため、次年度に継続する。

### 情報・研究センター (中心 本部内、その他各地に分散)

脳内変化の研究 脳波など使用による脳内変化の研究を継続した。

統合医療・代替医療の評価研究 気を入れた生体試料のバイオフィトン・赤外線やガスの放射強度に関する研究。気功師等が非接触で気等を入れた、きゅうりの切口から放射されるフォトンやガスの放射強度が対照群と比し、統計的有意に変化する事に関する研究を継続発展させ、多くの研究成果を発表した。

潜在能力の研究 人間の潜在能力に関する実験的研究と普及を精力的に継続している。

教育・研究協力 東邦大理学部心と生命の環境学研究センターに人的協力をした。

生体計測サービス 健康に関わる製品やサービスなどの心身への影響を、生体計測を用いて実証する生体計測サービスを継続実施した。

テレビ番組制作に対する生体計測支援 テレビ番組制作に対する生体計測の支援を、今年度も継続した。

人間サイエンスの会 超党派国会議員による人間の「潜在能力」や「地球の未来」に関する研究討論を行う国会議員連盟「人間サイエンスの会」の講演会(一般人の参加も可)の共催・企画・運営支援を継続して行なった。主として国会議員会館内での開催が150回に達した。

IRI-College 一般向け「IRI-College」の「潜在能力研究科」E-講座を開講「脳を知ろう!」を継続した。今後、「生体計測」、「人間と地球の未来」、等を立ち上げる方向を検討した。

国際生命情報科学会主催 生命情報科学シンポジウム、関連出版等支援

「第34回」2012年8月17日(金)～20日(月)、富士Calm(カーム)にて、開催を支援した。

当シンポジウムの予稿を掲載した学会誌「Journal of International Society of Life Information Science」Vol.30, No.2の製作支援を行った。

「第35回」2013年3月16日(土)～17日(日)横浜国立大学にて、開催を支援した。

当シンポジウムの予稿を掲載した学会誌「Journal of International Society of Life Information Science」Vol.31, No.1の製作支援を行った。

統合医療・看護・介護・福祉とその研究・教育・普及

本事業に取り組み、訪問看護・訪問介護などに関する研究・教育・普及など可能なことから実施する団体との協力体制を築いた。

幸福社会研究所 2012年6月に創立し、毎月討議を重ね、理念など成果をホームページに掲載した。原発・電力問題では、政府などに提言した。

平成 24 年度 事業報告  
平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

## 弘前支部 報告

IRI 弘前支部は、事業を拡大し青森県内及び北海道での遠隔画像診断事業を行なっている。

現在は、10施設から画像診断支援委託を受け、事業展開を行なっている。

県内医療機関は引き続き経営状態が厳しい現状に変化はないが、年度途中より北海道の病院からの依頼件数が大幅に増大したことにより売上が増加し計画目標を達成することができた。

引き続き、遠隔画像診断システムの年間保守契約の締結を行ない保守・点検が定期的に行っているとともに、老朽化したシステムの更新及びシステムの増強に努めている。

以上

平成 24 年度 決算報告  
(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

IRI 弘前支部・H24 年度事業決算書

分類	科 目	収入金額	支出金額
売上高	売上高 (読影業務受託費)	12,141,834	
	売上高 (その他)	3,739,575	
	売上金額合計	15,881,409	
売上原価	売上原価 (対医師業務委託費)		11,563,650
	売上原価 (その他)		3,314,589
	売上原価合計		14,878,239
販売費・	事 務 費(業務委託費)		756,000
一般管理費	上 納 金①弘前支部		0
	保 守 費		0
	通 信 費		56,700
	支 払 手 数 料		40,320
	雑 費	53	145,000
	販売費・一般管理費合計	53	998,020
営業外収益	受取利息	39	
	受取利息合計	39	
利益	営業利益		5,203
	経常利益		5,242

平成 24 年度 事業報告  
平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

## 長谷支部 報告

事業名 健康づくり事業  
事業内容 地域活性化を図った「長谷気の里」構想の研究の中で、気功を活用した、健康づくりの調査研究  
実施日 平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日  
実施場所 長野県伊那市長谷地域、及び岐阜、東京等

従事者の数 3 名  
受益対象者の範囲、人数 研究者、伊那市長谷地域外一般人 多数  
収入 0 千円  
支出 0 千円

内容： 長谷 気の里構想の一環として、分杭峠に発見された気場や人間の発する外気功等  
施療を行い、健康づくり、予防医療や予防介護等の調査、研究。

- ・月一回 福祉施設等に於いてボランティアで気功施療。
- ・月二回 岐阜県関市で気功施療会に参加。
- ・その他長谷地域内で食育などの調査研究。
- ・東京などで開催される各種研究会などへ参加。

月一回開催していた気功施療勉強会が講師の都合により、23 年 5 月を持って休止することとなった。それに伴い収入がなくなり、活動に影響が出た。引き続き、個人が負担することにより、岐阜県関市での気功施療会、各種研究会など学会への参加費も自費参加することとなった。

1.2 平成 24 年度 決算報告 (活動計算書) (案) <総会 審議事項②>

(法第 28 条第 1 項関係様式)

平成 24 年度 活動計算書  
平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日  
特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科目	金額 (単位 : 円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
・年会費(入会金含む)	102,000	
・独自会費	306,000	408,000
2 受取寄附金		
・受取寄附金	2,040,000	2,040,000
3 事業収益		
・科学技術、文化、教育事業収益	18,784,734	
・保健、医療、福祉事業収益	15,881,462	
・国内・国際研究交流事業収益	4,200,000	38,866,196
4 その他収益		
・受取利息	7,581	
・雑収入	143,342	150,923
経常収益計		41,465,119
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当等	0	
人件費計	0	
(2)その他経費		
業務委託費	27,108,399	
旅費交通費	19,000	
協力費	661,000	
消耗品	1,375,581	
会議費	267,404	
通信・光熱・水道費	756,840	
借料・移転費等	1,962,900	
印刷費	1,178,365	
成果発表経費	347,540	
減価償却	16,013	
雑費	365,434	
その他の経費計	34,058,476	
事業費計		34,058,476
2 管理費		
(1)人件費		
給料手当等	323,500	
人件費計	323,500	
(2)その他経費		
消耗品	1,461,562	
会議費	150,966	
通信・光熱・水道費	928,563	
借料・移転費等	1,780,430	
減価償却	73,605	
雑費	137,113	
その他の経費計	4,532,239	
管理費計		4,855,739
経常費用計		38,914,215
当期経常増減額		2,550,904
III 経常外収益		
1 準備金		
・準備金(移転等)	35,000,000	35,000,000
経常外収益計		35,000,000
IV 経常外費用		
1 準備金		
・準備金(移転等)	37,550,000	37,550,000
経常外費用計		37,550,000
当期正味財産増減額		904
前期繰越正味財産額		252,547
次期繰越正味財産額	6	253,451

1.2 平成 24 年度 決算報告 (貸借対照表) (案)  
(法第 28 条第 1 項関係様式)

平成 24 年度貸借対照表

平成 25 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 国際総合研究機構  
(単位：円)

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	38,180,252		
未収金	1,509,785		
流動資産合計		39,690,037	
2 固定資産			
有形固定資産			
什器備品	463,749		
固定資産合計		463,749	
資産合計			40,153,786
II 負債の部			
1 流動負債			
・前受け金	176,000		
・未払い金	2,174,335		
流動負債合計		2,350,335	
2 固定負債			
・負債	0		
固定負債合計		0	
3 準備金			
・準備金(移転等)	37,550,000		
		37,550,000	
負債合計			39,900,335
III 正味財産の部			
前期繰越賞味財産		252,547	
当期正味財産増減額		904	
正味財産合計			253,451
負債及び正味財産合計			40,153,786

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO 法人会計基準(2010 年 7 月 20 日 2011 年 11 月 20 日一部改正 NPO 法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、定額法で償却をしています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 固定資産の増減の内訳						
科目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価格	減価償却累計額	期末帳簿価格
有形固定資産						
什器備品	368,025	192,150	0	560,175	△96,426	463,749
合計	368,025	192,150	0	560,175	△96,426	463,749

1.2 平成 24 年度 決算報告 (財産目録) (案)

(法第 28 条第 1 項関係様式)

平成 24 年度財産目録  
平成 25 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 国際総合研究機構  
(単位：円)

科 目・摘 要	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金 (情報・研究センター)	99,559	
手元現金 (IRI-College)	4,487	
みずほ銀行普通預金① (小口)	7,380,102	
みずほ銀行普通預金② (大口)	9,564,598	
みずほ銀行普通預金③ (引落用 1)	190,939	
みずほ銀行普通預金④ (引落用 2)	37,671	
みずほ銀行普通預金⑤ (IRI-College)	121,152	
みずほ銀行普通預金⑥ (NS部会)	287,467	
みずほ銀行普通預金⑦ (弘前支部)	272,869	
みずほ銀行普通預金⑧ (幸福科学研究所)	16,000	
ゆうちょ銀行①	20,001	
ゆうちょ銀行② (IRI-College)	165,002	
ゆうちょ銀行③ (幸福科学研究所)	15,701	
上伊那農業協同組合普通預金	290	
京葉銀行定期預金	10,002,406	
都民銀行定期預金	10,002,008	
未収金 (弘前支部)	1,509,785	
流動資産合計		39,690,037
2 固定資産		
有形固定資産		
什器備品		
コピー機 1 台	287,612	
コンピューターシステム一式	176,137	
固定資産合計		463,749
資産合計		40,153,786
II 負債の部		
1 流動負債		
前受け金		
平成25年度NS会費	170,000	
平成25年度WHI会費	6,000	
未払い金		
情報・研究センター事業委託費・経費	813,540	
弘前支部読影料・読影委託料・手数料	1,360,795	
流動負債合計		2,350,335
2 固定負債		
負債	0	
固定負債合計		0
3 準備金		
準備金	37,550,000	
		37,550,000
負債合計		39,900,335
正味財産合計		253,451

### 1.3 平成 24 年度 監査報告 (案) <総会 審議事項③>

木戸眞美監事と北川壽昭監事による、特定非営利活動法人 国際総合研究機構の、平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日までの平成 24 年度の事業報告、事業報告書、活動計算書、貸借対照表、財産目録について監査を受け承認された。監査報告書を p. 20 に添付した。

### 1.4 平成 25 年度 事業計画 (案) <総会 審議事項④>

(法第 10 条第 1 項関係様式)

## 平成 25 年度 事業計画書

平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

#### 1 事業実施の計画

- (1) 科学技術、文化、教育事業として、生体計測、代替医療、人間の潜在能力、理念政策、未来創造予測、等に関する研究と成果の普及を行なう。
- (2) 保健、医療、福祉事業として、健康づくり、医療画像診断支援、保険・医療・看護・介護・福祉に関する教育・普及、「いやしのビル」計画の企画・推進、等を行なう。
- (3) 国内・国際交流事業として、国内外の一般人、学術研究者を対象とした、生命情報科学シンポジウム、関連出版支援等を行なう。

#### 2 事業の実施に関する事項

##### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
科学技術、文化、教育事業	生体計測、統合代替医療、人間の潜在能力、幸福社会理念政策、未来創造予測、に関する研究と成果の普及、等	通年	千葉、東京、全国の研究機関、等	70	国内外一般人多数	35,000
保健、医療、福祉事業	健康づくり (長谷)、医用画像診断支援、等 (弘前)、統合医療・代替医療とその研究・教育・普及、「いやしのビル」計画の企画・推進、等	通年	長野、弘前、千葉、東京、等	80	国内外一般人多数	40,000
国内・国際交流事業	国内外の一般人、学術研究者を対象とした生命情報科学シンポジウム開催、関連出版等支援、等	通年	東京、神奈川	50	国内外研究者、一般人多数	6,700

平成 25 年度 事業計画

平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

## 本部 ならびに 情報・研究センター 計画

### 本部 (在 千葉市稲毛区園生町)

事業計画の推進 添付の当法人の事業計画を統括し、推進する。  
本拠ビル計画 「いやしのビル」計画を情報・研究センター扱いの「保健、医療、福祉事業」などの中に位置付け、具体化し、推進し、現実化する。予算処置を含め、詳細次頁参照。

### 情報・研究センター (中心 本部内、その他各地に分散)

- ・脳内変化の研究 脳波など使用による脳内変化の研究を継続する。
- ・統合医療・代替医療の評価研究 気を入れた生体試料のバイオフィトン・赤外線やガスの放射強度に関する研究。気功師等が非接触で気等を入れた、きゅうりの切口から放射されるフォトンやガスの放射強度が対照群と比し、統計的有意に変化する事に関する研究を継続発展させ、多くの研究成果を発表した。
- ・潜在能力の研究 人間の潜在能力に関する実験的研究と普及を精力的に継続している。  
2013.4「瞑想者のキュウリへの非接触効果」が外国誌に掲載された。
- ・教育・研究協力 東邦大理学部に人的協力をする。
- ・生体計測サービス 健康に関わる製品やサービスなどの心身への影響を、生体計測を用いて実証する生体計測サービスを継続実施する。
- ・テレビ番組制作に対する生体計測支援 テレビ番組制作に対する生体計測の支援を、今年度も継続する。
- ・人間サイエンスの会 超党派国会議員による人間の「潜在能力」や「地球の未来」に関する研究討論を行う国会議員連盟「人間サイエンスの会」の講演会(一般人の参加も可)の共催・企画・運営支援を継続して行なった。主として国会議員会館内での開催が150回を超えた。
- ・IRI-College 一般向け「IRI-College」の「潜在能力研究科」E-講座を開講「脳を知ろう！」を継続する。今後、「生体計測」、「人間と地球の未来」、等を立ち上げる方向を検討。
- ・国際生命情報科学会主催 生命情報科学シンポジウム、関連出版等支援
  - ・「第36回」2013年8月24日(金)～27日(月)、富士Calm(カーム)にて、開催を支援する。  
当シンポジウムの予稿を掲載した学会誌「Journal of International Society of Life Information Science」Vol.31, No.2の製作支援を行なう。
  - ・「第37回」2014年3月中旬(土・日) 場所選定中 の開催を支援する。  
当シンポジウムの予稿を掲載した学会誌「Journal of International Society of Life Information Science」Vol.32, No.1の製作支援を行なう。
- ・幸福社会研究所 毎月討議を重ね、理念・政策・資料などの成果をホームページなどに掲載する。
- ・創造未来研究所 2013年6月1日付で設立する 所長 木戸マミ、副所長 木戸義勇  
趣意骨子：多領域の専門知識と社会の動向に関する情報を基に、科学的、全人間的視点および直感から未来の予測やモデルを考え、創造的未來の実現を目指すことを目的とする。  
H25年度 活動計画：既に起きた未来と云われる日本の人口の大幅な減少を始め、科学的に予測されている深刻な災害などへの対応について可能性のある手段を提言する。
- ・放射線研究所(仮称)の設立について検討する。

## 「いやしのビル」計画の企画・推進

山本 IRI 理事長を中心に、IRI の本拠ともする、(仮称)「いやしのビル」構想を10年ほど前から提唱してきた。この計画全体は、当初は都心を中心に実現し、その後、地方に普及を図るものである。まずは、下記、都心「いやしのビル」計画を企画・推進し、実現する。

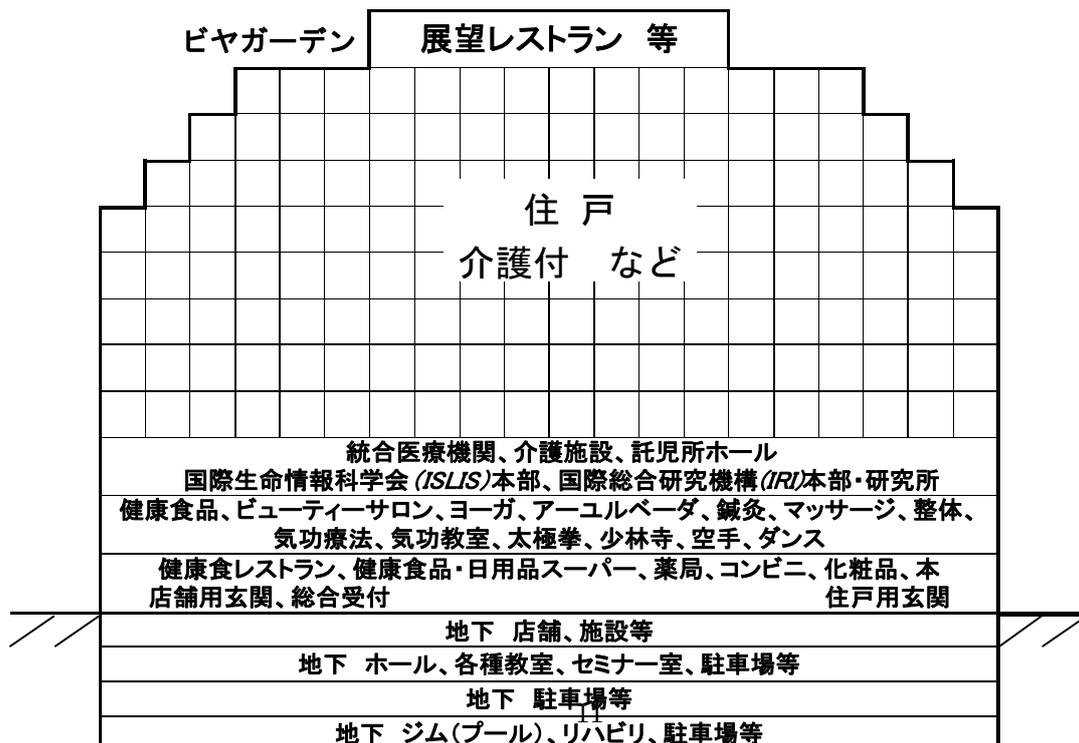
### 位置付け・所管・「いやしのビル」企画委員会の設置・予算処置

- ・本計画は、IRI定款の(事業)第5条(1)に定める、「保険、医療又は福祉の増進を図る研究と成果の普及事業」などに位置付ける。
- ・IRI情報研究センター内に、「いやしのビル」企画委員会(委員長 山本幹男 IRI 理事長・IRI 情報研究センター長)を新設し、本件をこれが所管する。目的のための最適な計画、必要な法務・財務も含めて研究し、企画・実行する。
- ・この実現のために、IRI の準備金(移転等)を活用する。下記の必要な借入れを起こす。
- ・IRI総会は、本件の具体化は理事会に一任する。

### 都心「いやしのビル」計画 概要

1. 「(仮称)いやしのビル」を都心の駅5分以内に建設する。
  2. そのための土地(商業地) 1,000 坪程を入手する。
  3. そこに、付加価値付の中規模のビル(総合建築制度による)を建築する。
  4. その内の、多くの部分は、「いやされたい方」にお住み頂く。  
(この事により、初期投資の全部または大半を回収出来る。また、ビルの管理費の一部が確保できる。)
  5. 残りのスペースには、「いやしたい方」(統合医療機関、代替医療、IRI などを含む)や必要施設(会議室、スーパーなど)にご利用頂く。外来者にも開放する。(この事により、ビル運営費などが捻出できる。)
  6. 企画・設計・土地・建物・諸費等の初期投資額は、概算100億円規模となる。
  7. この資金の大半は金融機関からの融資を受ける。  
(大部分は数年の短期融資とする。場合によっては、一部は長期融資を受ける。)
8. 当計画の効果:
- ・「いやされたい方」・「いやしたい方」双方に喜ばれる、いやしの拠点ビルが実現し、  
将来の保険・医療・福祉に多大な貢献をする。
  - ・雇用の促進: 中規模のビルとなるので、このビルの企画・設計・建設・広報・開業・運営・保守の過程で、  
多くの雇用の促進する
  - ・経済の活性化: 約100億円規模の事業となるので、貢献する

### (仮称)「いやしのビル」概念断面図



平成 25 年度 事業計画  
平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

## 弘前支部 計画

1. 今期は現在進めている複数病院との読影契約が進行しており、依頼件数が増えることにより一定の利益を上げられることが見込まれ、前年度比 20%増の売上を目指す。

今後とも、着実に依頼病院数を増加し、優れた契約読影医の確保に留意して、地域放射線医療に貢献して行く。

2. 今期の計画

1) 読影の依頼を受ける施設数を現状の 10 施設から 15 施設に増大する。

読影依頼件数の急減等の事態に備え、引き続き依頼施設の増加に尽力する。

2) 遠隔読影に使用しているコンピュータシステムのディスク容量が不足し、システムに運用障害が生じる恐れも出てきているので、早い時期に遠隔画像診断システムのサーバ増設を行なう。

以上

平成 25 年度 事業計画  
平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

## 長谷支部 計画

事業名 健康づくり事業  
事業内容 地域活性化を図った「長谷気の里」構想の研究の中で、気功を活用し、健康づくりの調査研究  
実施日 平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日  
実施場所 長野県伊那市長谷地域、及び岐阜、東京等

従事者の数 10 名  
受益対象者の範囲、人数 研究者、伊那市長谷地域外一般人 多数  
収入 110 千円  
支出 110 千円

内容：長谷 気の里構想の一環として、分杭峠に発見された気場や人間の発する外気功等で施療を行い、健康づくり、予防医療や予防介護等の調査、研究を行う。

- ・月一回 福祉施設等に於いてボランティアで気功施療を行う。
- ・月二回 岐阜県関市で気功施療会に参加。
- ・その他長谷地域内で食育などの調査研究。
- ・東京などで開催される各種研究会などへ参加。

以上

1.5 平成 25 年度予算計画 (案) <総会 審議事項⑤>

(法第 28 条第 1 項関係様式)

平成 25 年度 活動予算書  
平成 25 年 4 月 1 日~平成 26 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科目	金額 (単位 : 円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
・年会費(入会金含む)	200,000	
・独自会費	2,000,000	2,200,000
2 受取寄附金		
・受取寄附金	5,000,000	5,000,000
3 事業収益		
・科学技術、文化、教育事業収益	30,000,000	
・保健、医療、福祉事業収益	60,000,000	
・国内・国際研究交流事業収益	8,000,000	98,000,000
4 その他収益		
・受取利息	10,000	
・雑収入	150,000	160,000
経常収益計		105,360,000
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当等	15,000,000	
人件費計	15,000,000	
(2)その他経費		
業務委託費	60,000,000	
旅費交通費	1,000,000	
協力費	5,000,000	
消耗品	3,000,000	
会議費	3,000,000	
通信・光熱・水道費	2,000,000	
借料・移転費等	3,000,000	
印刷費	2,000,000	
成果発表経費	1,500,000	
減価償却	200,000	
雑費	1,000,000	
その他の経費計	81,700,000	
事業費計		96,700,000
2 管理費		
(1)人件費		
給料手当等	1,000,000	
人件費計	1,000,000	
(2)その他経費		
消耗品	3,000,000	
会議費	500,000	
通信・光熱・水道費	1,500,000	
借料・移転費等	2,000,000	
減価償却	100,000	
雑費	300,000	
その他の経費計	7,400,000	
管理費計		8,400,000
経常費用計		105,100,000
当期経常増減額		260,000
III 経常外収益		
1 準備金		
・準備金(移転等)	37,550,000	
2 土地・建設等借入金	10,000,000,000	10,037,550,000
経常外収益計		10,037,550,000
IV 経常外費用		
1 準備金		
・準備金(移転等)	37,550,000	
2 土地・建設等仮払金	10,000,000,000	10,037,550,000
経常外費用計		10,037,550,000
当期正味財産増減額		260,000
前期繰越正味財産額		253,451
次期繰越正味財産額		513,451

<総会 審議事項⑥>

平成 25 年度 活動予算書

平成 25 年 4 月 1 日~平成 26 年 3 月 31 日

(参考資料 実施指針)

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科目	金額 (単位 : 円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
・年会費(入会金含む)	100,000	
・独自会費	500,000	600,000
2 受取寄附金		
・受取寄附金	2,000,000	2,000,000
3 事業収益		
・科学技術、文化、教育事業収益	21,000,000	
・保健、医療、福祉事業収益	20,000,000	
・国内・国際研究交流事業収益	5,200,000	46,200,000
4 その他収益		
・受取利息	10,000	
・雑収入	150,000	160,000
経常収益計		48,960,000
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当等	2,000,000	
人件費計	2,000,000	
(2)その他経費		
業務委託費	30,000,000	
旅費交通費	30,000	
協力費	2,000,000	
消耗品	3,000,000	
会議費	300,000	
通信・光熱・水道費	1,000,000	
借料・移転費等	2,000,000	
印刷費	1,500,000	
成果発表経費	500,000	
減価償却	130,000	
雑費	500,000	
その他の経費計	40,960,000	
事業費計		42,960,000
2 管理費		
(1)人件費		
給料手当等	500,000	
人件費計	500,000	
(2)その他経費		
消耗品	2,000,000	
会議費	200,000	
通信・光熱・水道費	1,000,000	
借料・移転費等	1,800,000	
減価償却	100,000	
雑費	300,000	
その他の経費計	5,400,000	
管理費計		5,900,000
経常費用計		48,860,000
当期経常増減額		100,000
III 経常外収益		
1 準備金		
・準備金(移転等)	37,550,000	
2 土地・建設等借入金	10,000,000,000	10,037,550,000
経常外収益計		10,037,550,000
IV 経常外費用		
1 準備金		
・準備金(移転等)	37,550,000	
2 土地・建設等仮払金	10,000,000,000	10,037,550,000
経常外費用計		10,037,550,000
当期正味財産増減額		100,000
前期繰越正味財産額		253,451
次期繰越正味財産額		353,451

## 1.6 定款の改正 (案) <総会 審議事項⑦>

改正点： 第 2 章 目的及び事業 中の 第 4 条 (特定非営利活動の種類) の (1) として、「**科学技術の振興を図る活動**」を追加挿入し、その下の項目の番号をずらす。  
(理由： 創立時に法律に無く、その後の法改正でこの項目が追加されたので。) この定款改正の施行日は、理事会にて決める。

## 特定非営利活動法人 国際総合研究機構 定款 (改正案)

平成 13 年 10 月 4 日 法人設立総会 定款制定  
平成 14 年 1 月 8 日 内閣総理大臣 法人設立認証  
平成 14 年 1 月 21 日 施行 法人成立 (法務局登記完了)  
平成 25 年 6 月 1 日 第 4 条(1)挿入改正総会決定・施行日は理事会に一任

### 第 1 章 総則

(名称)

第 1 条 この法人は、特定非営利活動法人 国際総合研究機構 という。

(事務所)

第 2 条 この法人は主たる事務所を 千葉市稲毛区園生町 1108-2 に置く。

2 この法人は、前項のほか、従たる事務所を次の場所に置く。

- (1) 長野県伊那市長谷村非持 2465
- (2) 青森県弘前市駅前町 15-3

### 第 2 章 目的及び事業

(目的)

第 3 条 この法人は、科学技術などの研究とその周辺活動の学際的・国際的かつ柔軟で迅速な推進に関する事業を行い、不特定かつ多数のものに対する、理性と叡智、世界の文化・教育、心身の健康、生活と社会・環境の向上、生き甲斐の創成、情報交流に寄与し、福祉と自然との調和ならびに世界の平和に貢献することを目的とする。

(特定非営利活動の種類)

第 4 条 この法人は、前条の目的を達成するため、次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。

- (1) 科学技術の振興を図る活動
- (2) 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- (3) 社会教育の推進を図る活動
- (4) まちづくりの推進を図る活動
- (5) 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- (6) 環境の保全を図る活動
- (7) 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
- (8) 国際協力の活動
- (9) 子どもの健全育成を図る活動
- (10) 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

(事業)

第 5 条 この法人は、第 3 条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 特定非営利活動に係わる事業
  - ① 科学技術、文化、教育に関する研究と成果の普及事業
  - ② 保健、医療又は福祉に関する研究と成果の普及事業
  - ③ 芸術又はスポーツに関する研究と成果の普及事業
  - ④ 子供の健全育成、能力開発、社会教育、生き甲斐の創成に関する研究と成果の普及事業
  - ⑤ 環境の保全、地域づくりに関する研究と成果の普及事業
  - ⑥ 人権又は平和に関する研究と成果の普及事業
  - ⑦ 前各号に掲げる活動に関する、情報、ネットワークの利用と普及に関する事業
  - ⑧ 同上の活動に関する、国内・国際交流、教育、普及、出版に関する事業
  - ⑨ 同上の活動に関する、官公庁等からの受託及び委託に関する事業
  - ⑩ 同上の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助に関する事業

1.7 役員選出 (案) <総会 審議事項⑧>

平成 25 年度 役員名簿 (案)  
(平成 25 年 7 月 1 日から平成 26 年 6 月 30 日まで)

平成 25 年 7 月 1 日版

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

役名	氏名	所属・肩書	備考
会長 (理事外)	高良 和武	(財) 総合科学研究機構 理事長、(学) 筑波研究学園 会長、 東京大学名誉教授、元 科学技術庁 参与	元 理事長 (名誉職)
理事長	山本 幹男	IRI 生体計測研究所 所長、国際生命情報科学会 (ISLIS) 理 事長 (元会長)・編集委員長、元 東邦大学理学部 客員教授、 元 科学技術庁 放射線医学総合研究所 研究室長	情報・研究 センター長
副 理事長	曾我 文宣	(財) 医用原子力技術研究振興財団 調査参与、 元 科学技術庁 放射線医学総合研究所 研究部長・企画室長	
副 理事長	河野 貴美子	IRI 健康科学研究所 所長、IRI 生体計測研究所 副所長、 国際生命情報科学会 (ISLIS) 副会長 (元会長)・事務局長、 東邦大学 理学部 非常勤講師、元 日本医科大学	
理 事	池上 直彦	伊那市観光協会 観光プロモーター 元 長野県伊那市長谷総合支所 産業振興課長	長谷支部長
理 事	鈴木 エドワード	鈴木エドワード建築設計事務所 代表取締役	
理 事	ベッカー カール ブラッドリー (BECKER CARL BRADLEY) (別華 薫)	京都大学大学院 ころの未来研究センター 教授	京都大 支部長
理 事	三宅 俊明	ピー・エス・ピー株式会社 代表取締役 会長	弘前支部長
理 事	向井 俊博	(有) コパン 代表取締役、 元 富士通デジタル・テクノロジー (株) 取締役	
監 事	北川 壽昭	H・K 朝日研究所 所長、 元 日本電気 医療機器事業部エグゼクティブエキスパート	
監 事	大山 玄	IRI 客員主任研究員、多摩リハビリテーション学院 非常勤講師、元 郵政省電波研究所 主任研究官、 元 徳島大学医学部 講師	

\*木戸眞美 前監事は、平成 25 年 6 月 30 日付、辞退 退任。

特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (IRI:アイリ) 組織 2013 年 6 月 1 日案

<p>■ <b>IRI 会長</b> (名誉職) <b>高良 和武</b> (財) 総合科学研究機構 理事長、(学) 筑波研究学園 会長、東京大学名誉教授、元科学技術庁 参与</p>	<p>■ <b>IRI 長谷支部</b> (従たる事務所)                  支部長: <b>池上 直彦 理事</b>                  伊那市観光協会 観光プロモーター                  (元 長野県伊那市 長谷総合支所 産業振興課長)                  支部: 〒396-0401 長野県伊那市長谷非持 2654                  電話: 0265-98-2211, Fax: 0265-98-2029, E-mail: 00093@inacity.jp</p>
<p>■ <b>IRI 理事長</b> <b>山本 幹男</b> (元 東邦大学 理学部 客員教授、元 科学技術庁 放射線医学総合研究所 研究室長)                  電話 090-9232-9542, Fax: 043-255-9143                  E-mail: nsnpoiri@gmail.com</p>	<p>■ <b>IRI 弘前支部</b> (従たる事務所)                  支部長: <b>三宅 俊明 理事</b> (PSP 株代表取締役 会長)                  〒106-0031 東京都港区西麻布 4-16-13 西麻布 2 森ビル (8 階 PSP 内)                  電話: 03-3406-2310, Fax: 03-5485-2479                  E-mail: miyake.t@psp.co.jp</p>
<p>■ <b>IRI 副理事長</b> <b>曾我 文宣</b>                  ((財) 医用原子力技術研究振興財団 調査参与、元 科学技術庁 放射線医学総合研究所 研究部長・企画室長)</p>	<p>■ <b>IRI 京都大支部</b>                  支部長: <b>別華 薫</b> (BECKER, Carl Bradley) 理事 (京都大学大学院こころの未来研究センター 教授)                  〒606-8501 京都府京都市左京区吉田下阿達町 46                  電話: 075-753-6645, Fax: 075-753-9673                  E-mail: carl_becker_ken@hotmail.com</p>
<p>■ <b>IRI 副理事長</b> <b>河野 貴美子</b> (IRI 健康科学研究所所長、国際生命情報科学会 副会長、元 日本医科大学)</p>	
<p>■ <b>IRI 本部</b> (主たる事務所) (<b>IRI 連絡先</b> 当欄下記)                  ■ <b>IRI 情報・研究センター</b>                  本部長・センター長: <b>山本 幹男 理事長</b>                  事務局長: <b>高木 治 IRI 生体計測研究所 主任研究員</b>                  実務主任: <b>古谷 祐子</b>  <b>IRI 連絡先</b> 〒263-0051 千葉市稲毛区園生町 1108-2 4 階                  電話: 043-255-5481, Fax: 043-255-5482                  E-mail: iri@a-iri.org http://www.a-iri.org/iri-jp/</p>	

海外支部

<p>■ <b>IRI 北戴河支部</b> (中国河北省) 担当: <b>王 鳳桐 主任研究員</b> (中国 河北省 医療気功病院 院長)                  河北省医療気功病院 内 中国 河北省 北戴河東経路 198 號                  電話: +86-335-4025753 Fax: +86-335-4025754 日本連絡先: <b>IRI 情報・研究センター</b></p>
---

研究組織等

<p>■ <b>IRI 生体計測研究所</b> (IRI 情報・研究センター内)                  所長: <b>山本 幹男 理事長</b> (元 東邦大学 理学部 客員教授、元 放射線医学総合研究所 研究室長)</p>	<p>■ <b>IRI 生命哲学不知火研究所</b>                  〒771-2106 徳島県美馬市美馬町喜来市 70-7                  北岡秀二事務所内 電話: 0883-63-2700 Fax: 0883-63-4177                  E-Mail: ryozan@stannet.ne.jp                  所長: <b>北岡 秀二</b> (国際生命情報科学会 特別顧問、人間サイエンスの会 顧問、元 法務政務次官・参議院議員・参議院文教科学委員長)</p>
<p>■ <b>IRI 生体放射研究室</b> (IRI 情報・研究センター内)</p>	
<p>■ <b>IRI 健康科学研究所</b> (IRI 情報・研究センター内)                  所長: <b>河野 貴美子 副理事長</b>                  (東邦大学 理学部 非常勤講師、元 日本医科大学)</p>	<p>■ <b>IRI 創造未来研究所</b>                  〒300-2622 茨城県つくば市要 315-85 電話: 029-864-2091                  E-Mail: sozo-mirai@hotmail.co.jp                  所長: <b>木戸 マミ</b> (国際生命情報科学会 常務理事、元 東北学院大学 教授)、副所長: <b>木戸 義勇</b></p>
<p>■ <b>IRI 健康普及会</b> (IRI 健康科学研究所付属)                  会長: <b>伊藤 正敏</b> (東北大学サイクロセンター RI センター 特任教授)</p>	<p>■ <b>IRI 倫理委員会</b>                  委員長: <b>曾我文宣 IRI 副理事長</b></p>
<p>■ <b>IRI 幸福社会研究所</b> (連絡先: <b>IRI 本部</b>)                  所長: <b>山本 幹男 (IRI 理事長)</b></p>	
<p>■ <b>IRI - College</b> (アイリ・カレッジ)                  学 長: <b>山本 幹男 理事長</b> http://iri-college.org/                  副学長: <b>河野貴美子 副理事長</b> E-mail: npo.iri.college@gmail.com</p>	<p>■ <b>IRI 自然愛好会・自然研究会</b> (IRI 情報センター内)                  会長: <b>世一 秀雄</b> (IRI 生体計測研究所 主任研究員)                  E-mail: yoichi@a-iri.org</p>

<p>■ <b>IRI - NS 部会</b> (連絡先右欄)                  部会長: <b>山本 幹男 理事長</b> (「人間サイエンスの会」世話人代表、元 東邦大学 理学部 客員教授、元 放射線医学総合研究所 研究室長)                  電話: 090-9232-9542, E-mail: nsnpoiri@gmail.com</p>	<p>■ <b>IRI - NS 部会</b> 実務担当  <b>山本 景</b> (「人間サイエンスの会」世話人)                  所在: 〒263-0051 千葉市稲毛区穴川 1-8-15-823                  電話: 080-5401-3837, Fax: 043-255-9143                  E-mail: nsnpoiri@gmail.com</p>
--	---

<p>■ <b>IRI 「いやしのビル」企画委員会</b> 委員長 <b>山本幹男 IRI 理事長</b> 電話 090-9232-9542 E-mail: nsnpoiri@gmail.com</p>
---

関連団体

<p>事務局受託: 「国際生命情報科学会 (ISLIS)」 http://www.islis.a-iri.org/ islis@a-iri.org <b>IRI 情報・研究センター</b> 内                  共催・運営受託: 超党派国会議員連盟「人間サイエンスの会」(NS) http://NPO-IRI.org                  協賛団体: 日本催眠療法協会 (JHA) 代表理事 <b>よしだ ひろこ</b> (HPS 主宰) 電話 080-4801-3329 http://jha.jp.org/</p>
---

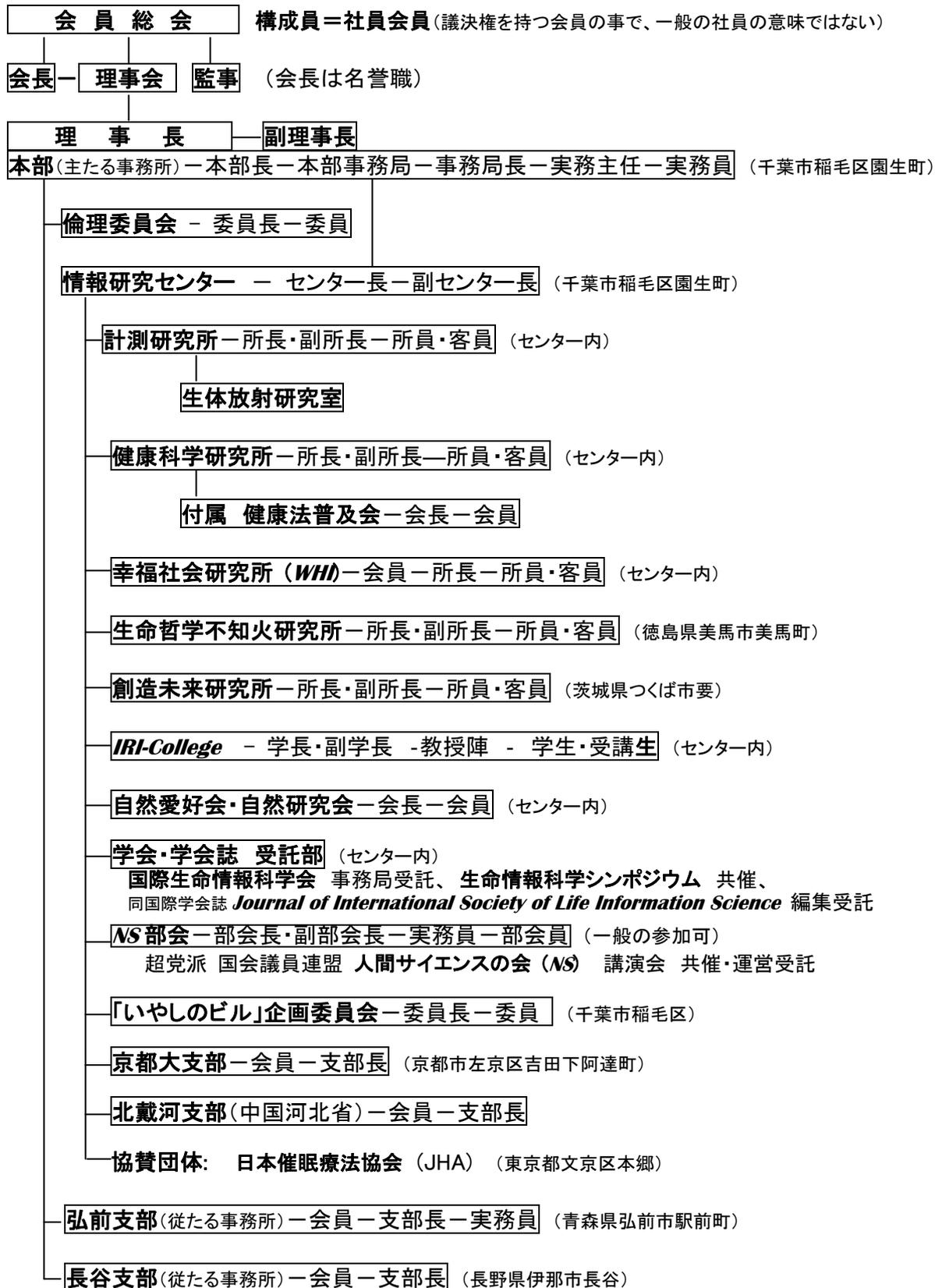
特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (IRI:アイリ)

## NPO - International Research Institute (NPO-IRI)

特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (略称:NPO-IRI、アイリ)

### 組 織 図

2013 年 6 月 1 日(案)



## 平成24年度 監査報告書

特定非営利活動法人 国際総合研究機構  
理事長 山本 幹男 殿

平成25年 5月21日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの平成24年度の活動報告、事業報告書、活動計算書、貸借対照表、財産目録について監査を行った。

監査の結果は下記の通りである。

### 記

1. 事業は本会の目的を達成するために、事業計画に基づき適正に執行されていることを認める。
2. 財務は本会定款に従い本会事業のために正しく運営されていることを認める。
3. 活動計算書、貸借対照表、および財産目録は、本会定款に従い本会の財産および収入支出状況を正しく示しているものと認める。

以上

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

監事 木戸 真美



監事 北川 壽昭

